

「若者が魅力を感じるそば打ち企画」開催報告

(慶応大学商学部牛島ゼミ生へのそば打ち体験指導・学生から提言を聴く会)

全麺協は平成28年度の事業計画で「若者に対するそばの普及浸透」を重点目標に掲げて、関係する事業を積極的に展開してきました。このたび、慶応大学商学部・牛島教授ゼミの学生36名と連携して、「若者が魅力を感じるそば打ち企画」を開催しました。

全麺協側から学生に対して「そば打ち体験指導」を行い、学生側からは「若者が感じているそば・そば打ちの印象」「そば打ちについての提言」をもらうという内容で事業を実施しましたので、その概要について報告いたします。

1. 開催日時 平成29年1月16日(月) 午後3時～午後7時
2. 開催場所 東京都千代田区神田神保町2-4 麺業会館2F 会議室
3. 参加者 【全麺協】
中谷信一 理事長
関東周辺に居住している五段位認定者の有志14名(末尾 名簿参照)
【慶応大学】
牛島利明 商学部教授
商学部 牛島ゼミ 3年生・4年生学生36名

4. 事業内容

【そば打ち体験指導】



午後3時に中谷理事長、牛島教授のあいさつの後、学生のそば打ち体験を行いました。学生は1班5名の7班に編成し、7台の麺打ち台に分かれて、各班に2名の指導員(五段位認定者)がそば打ち指導を行いました。

そば粉400g、中力粉100gの計500gを2玉それぞれ2～3名の学生が協同して、水回し・こね・のし・切りの4工程を全員が体験できるように指導しました。時間



が短かいせいで、学生一人ひとり個別に体験させることができなかったが、各人が真剣に取り組んでそば打ちの面白さ、興味深さと大変さを実感した様子でした。

学生たちは全員がそば打ち体験に終始熱心に取り組んでおり、おおむね時間内に相応のそばを打ち上げましたので、素人そば打ち級認定制度に基づき、牛島教授と学生全員に「3級」認定証を中谷理事長から交付しました。



そば打ち指導



そば打ち指導

【試食】

そば打ち体験が終了すると、会場をそば試食用に設定変更しました。事前に五段位認定者が800g+200g=1000gのそばを打っておき、これを茹でて、もりそばとして学生に試食してもらいました。学生たちから「そばがこんなにおいしいものだったとは思わなかった!」と、感嘆の声を上げる者が多くいました。



そば試食

【学生からの提言】

試食の後に、学生たちから「そば」「そば打ち」に対してどのような感覚を持っているのかを発表・提言してもらった。発表は学生有志で、3学年3組、4学年1組の4グループで、任意の課題を設定して研究調査を行い、提言としてまとめたものでした。各グループは、パワーポイントを使用して8分間で発表し、2分間の質疑応答を行うという時間割で実施しました。

そば打ちは「若者にとって遠い存在」「古臭い」「とっつきにくい」「どうすればそば打ちができるのか分からない」という印象を持っているとの発表でした。次に、「そば」と「そば打ち」をどうすれば良いのか、若者にとって学びやすく、楽しく、身近に感じられるためにはどうすべきかについて提言がありました。各グループとも若者らしく生き生きとした発表であり、内容も深く掘り下げられたもので、発表態度も堂々として分かり易く、事前に十分に調査研究されたことがうかがわれました。

多少ジェネレーションギャップを感じた部分もありましたが、我々年配者にとって新鮮に感じられ、今後の全麵協の事業展開に大いに参考となるものでした。学生の発表内容については、後日に全麵協ホームページに掲載することとします。



学生からの提言



学生からの提言

【成 果】

全麺協の段位認定者は60歳以上の高齢者が70%を占めており、若者層が極端に少ないのが現状です。そのため、若者にそばを理解させ、興味を持たせるかということを中心施策に掲げていますが、今回の企画は誠に相応しい内容でした。今回のように、多くの学生たちがそばに関心を持って取り組んでいただき、事業目的は大きく達成できたものと認められます。今後は、各支部においても地域の大学との連携を強化して、このような事業を積極的に推進していただくように期待するものです。

【 報告者:段位認定事業部長 加藤 憲 】

指導員名簿

番号	氏 名	所 属	任 務 分 担	
1	中谷 信一	全麺協 理事長	全体統括	
2	加藤 憲	段位認定事業部長	第1班指導	全体運営
3	板倉 敏和	地域振興部長	第2班指導	事前そば打ち
4	落合 輝美	段位普及部会長	第3班指導	事前そば打ち
5	藤間 英雄	全麺協事務局長	第4班指導	プレゼンテーション担当
6	廣澤 幸雄	企画渉外部会長	第5班指導	プレゼンテーション担当
7	筋 啓	全麺協 事務局	第6班指導	茹で担当
8	横田 節子	同 上	第7班指導	配膳担当、雑務
9	土屋 博一	同 上	第1班指導	配膳担当、雑務
10	仲山 徹	いばらぎ蕎麦の会	第2班指導	事前そば打ち
11	掛札久美子	同 上	第3班指導	事前そば打ち、配膳
12	石川 勇二	さいたま蕎麦打ち倶楽部	第4班指導	茹で担当
13	飯田 良男	同 上	第5班指導	茹で担当
14	吉田 寛	同 上	第6班指導	盛付担当
15	鈴木 光雄	同 上	第7班指導	事前そば打ち



＝ 若者が魅力を感じるそば企画 ＝

日 程 表

- ① 日 時 : 平成 29 年 1 月 16 日(月) 15 時 00 分 ~ 19 時 00 分
- ② 会 場 : 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-4 麺業会館 2F 会議室
- ③ 参加予定人数 : 指導者 五段位認定者15名(中谷理事長を含む)
慶応大学 商学部学生(牛島ゼミ)36名(牛島教授を含む)

事 前 準 備			
指導員集合	13.00		
打合わせ	13.00~13.30	理事長あいさつ、行事の進行要領の説明	
夕食用そば打ち	13.30~15.00	担当の5名が各1kg玉(800g+200g)を打っておく	
受付開始	14:30~		
事 業 内 容			
開会式	15:00~15:10	中谷信一 全麺協理事長あいさつ 慶応大学 牛島教授あいさつ	
そば打ち体験	15.10~16.30	そば打ち体験5名7班に編成し、各班に2名の指導員がついて指導する	指導員 12 名
会場設定変更	16.30~16.40	会場のそば打ち台を片づけて机を配置	
そば試食	16.40~17.15	打ったそばを茹でて夕食として食する	各自のそばとの食べ比べ
学生の意見発表	17.15~17.55	そばについての提言発表	3年生班3組、4年生班1組
講評と意見交換	17.55~18.10	提言に対する評価と意見交換	指導員との意見交換をする
閉会式	18.10~18.15	中谷理事長あいさつ 「3級認定書」を代表者に交付する	中谷理事長
写真撮影	18.15~18.20		
後片付け	18.20		